

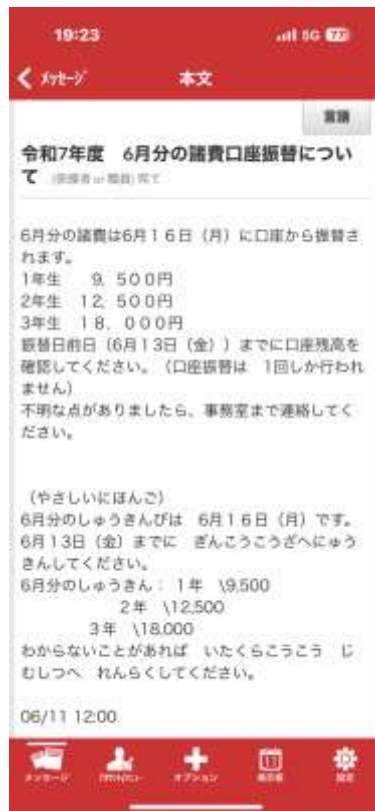
群馬県立板倉高等学校 日本語指導を基盤とした外国人生徒等への支援体制づくり

『日本語を母語としない生徒、保護者への支援体制づくり』

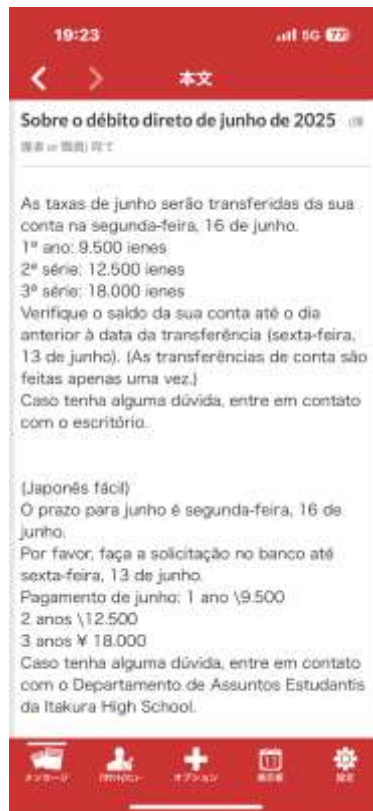
① 学校からの連絡ツールとして、オクレンジャー連絡網を使用

- ・オクレンジャー連絡網は、13カ国語に言語変換できる機能付きである。添付ファイルが送信できる。予約送信ができる。生徒、保護者は、欠席遅刻連絡が送信できる。
- ・生徒、保護者だけでなく、職員へも送信できる。
- ・生徒、保護者へは、日本語で送信する。その際、通常の文とやさしい日本語の文の2種類を作成する。

(例) 【日本語】



【ポルトガル語】



【英語】



② Gemini を用いた日本語支援マニュアル作成

- ・本校職員が作成した別紙 Gemini を用いた日本語支援マニュアル資料や解説動画を使用して、担任が Gemini の活用法を指導する。
- ・生徒は、クロームブックを用いて、主体的に教科書等の日本語の読みを調べることができる。